

火、オドカシニケ飛バメ

先日采荷大が各國貿(特ヒナ)の先を商向
して同日から会社下に勧しことが同方面
が少腹毛しろいなりとアラ箱下波リ此去要
とオドカシニテヨク、冬水は星分牌切モ有
登ク。

セシ人な奴か系タリ正服か私服かドンナ
面もしてゐるかよく見てが生、そて必ず名
前を用ひが叶、然々微意的な如釋ども

火ノオドカシケ地ハレテ勇敏三斗イ

争、英國本部は一度五官火のドロ靴イフ

ニキレセト都度、萬事萬類や金や道具
が倉庫水魚、俺達は才子に累石を度せよや
倉庫又早速想不にもぐつ多

機車には何時でもかる車の燈、神が鬼没
直ちに代りを求めて統制トモニカガ来
3月冬、俺達の傳馬は幕し固リ第9

御前達は次の二事を注意せねばならぬ

即、命令數多が一并に命令して氣熱か
か上へて為めが、今集の場合に小人数が
かり一才道路の使用多々するたれに元氣
を挫く恐れがありと申こと外、

音更を五七、洋萬一ト信奉を私文様
にせむ本件ら故、

本件は如何なる機種を抑そモニ、因桂期を
考へ候事ゆえ、如何なる、モニ水は勝利は後
に者御署にてオ活動トモ。

人拿集す家、遠域をかず内様
只、本文歩行は勿令、當事者大勝交行
事のモク矣

と/or年文が
一九三〇、六、一八

別記(6) (銀四十三令賃六千四百洋紙幣附)

全勞傷者ト訴

下に苦闘と被り、二週日を過だた。

星兄弟の勝敗は我等工場勞傷者の首切の前消滅だ。石にかじりつても此の爭議を勝たせろ!

職場會議景氣大會を開き工代表は参加しろ!!!

事物大略相合五三。星兄弟也布郎内

佐藤地方工場代表者會議

別記(7) (洋半紙半表機械厚紙刷)

星社長 氏 上

星下は自己の虚榮放慢專意を以て星教導の危機は既しておまけ

一、阿片事件のためと云ふ。

二、不眞實事の今日あるを乞期してアラ星事務所と之を並んで星事務所の門前

者不況の治とす。

三、社員は星の協力未だ口立つておらず

養人によるよもやく之をすは星教導? 観物アラ等の立場も理解ぢり得ず。

星下の立場、アラが人皆ん虚偽た満ちたるが如して世人云はる「星事務所強化の結果、其の不眞實就

確避を相手にしたる對、星教導の觀點状態及アラ間の景氣導向事は決して其の立場から世事

事並く人々がアラ星下の人物の破壊を企むに興奮化してゐる。社會が星下の醜いたる虚偽熱情に現